

令和4年度「秋の阿波おどり」 新型コロナウイルス感染症 防止対策ガイドライン 令和4年10月17日

目 次

1 本ガイドラインについて.....	1
2 参加条件.....	1
3 主催者が行う感染対策.....	2
4 来場者の感染対策.....	3
5 出演者における感染対策.....	4
6 観客の感染対策.....	6
7 運営スタッフの感染対策.....	7
8 感染疑い・発生時の対応.....	8
《 Q&A 》.....	9



1 本ガイドラインについて

本ガイドラインは、令和4年度「秋の阿波おどり」を安全・安心のもと開催するため、新型コロナウイルス感染症防止対策の一例として作成するものです。

来場者の方は、本ガイドラインを熟読していただき、安全・安心な会場運営にご協力いただきますよう、お願いします。

特に、出演者・運営スタッフの各組織の代表者は、所属メンバー全員に周知徹底をしていただきますよう、重ねてお願いいたします。

なお、本ガイドラインの内容は、新型コロナウイルス感染症の感染状況や専門家の知見等を踏まえ、必要に応じて適時改訂を行うものとします。

【語句解説】

- ・ 来 場 者 : 公演会場に入場するすべての者
- ・ 出 演 者 : 公演に出演する者
- ・ 観 客 : 公演を鑑賞するために会場に来場する者(記者等を含む)
- ・ 運 営 スタッフ : 公演の開催に携わるスタッフ

2 参加条件

本イベントの開催にあたり、以下の条件を全て満たした来場者(出演者・観客・運営スタッフ)が参加することができます。

(1)参加者の氏名・連絡先や緊急連絡先、参加者名簿等の情報を感染者発生時に必要に応じて保健所等の公的機関に提供する場合があることを承諾していただくこと。

(2)本ガイドラインを遵守すること。

(3)イベント当日、感染拡大防止のため、運営スタッフ等の指示に従うこと。

3 主催者が行う感染対策

本イベントの主催者は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下の対策を実施します。来場者の方々については、ご協力のほどよろしくお願いします。

(1) 会場内

- ・マスク着用の徹底
(原則不織布マスク着用とし、マウスガード等密着性の低いものは不可)
- ・入場の際は、検温、手指消毒の徹底を行う。
- ・出演者と観客の入口を分け、接触を回避する。
- ・出演者の控室からステージまでの動線を複数設け、出演者の滞留を可能な限り緩和する。
- ・館内での飲食を禁止する。
- ・CO₂濃度測定計による測定を行う
- ・換気の徹底を行う。

(2) 控室

- ・マスク着用の徹底を行う。(注意喚起スタッフの配置)
- ・控室での食事を禁止する。
- ・出演者の人数に応じた、3密を回避した控え室の確保を行う。
- ・CO₂濃度測定計による測定を行う
- ・2方向換気の徹底を行う。
- ・空気除菌器の設置を行う。

(3) その他

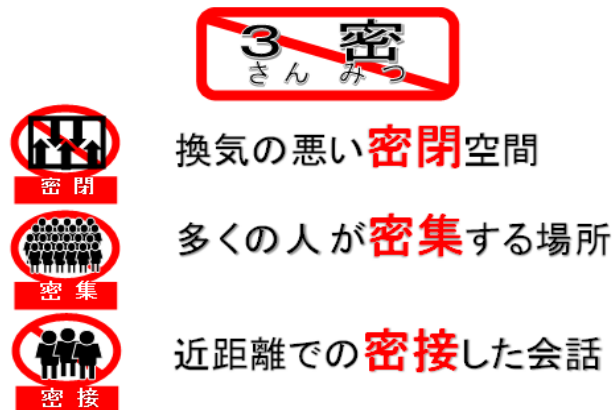
- ・健康管理アプリ『OND' U』等による出演者の健康チェックの徹底を行う。
- ・「とくしまコロナお知らせシステム」登録の推奨を行う。

4 来場者の感染対策

公演日だけでなく、私生活（同居家族含む）でも以下の感染防止対策へのご協力をお願いします。また、風邪の症状など、普段よりも体調がすぐれない場合には、参加（入場）をご遠慮ください。

（4） 感染防止対策

- ① マスク着用（原則、不織布マスクの着用とし、マウスガード等密着性の低いものは不可）
咳エチケット（ティッシュ等で鼻と口を覆う、とっさの時は腕で口を覆う、など）
手洗い、手指消毒の徹底
- ② 感染を拡大させるリスクが高いと考えられる「三密（密閉・密集・密接）」を回避して行動すること。
 - ・ 密閉空間（換気の悪い密閉空間）
 - ・ 密集場所（多くの人が密集している場所）
 - ・ 密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる場面）



※上記 1 つの状況でも感染することを意識して、「ゼロ密」の徹底をお願いします。

（5） 入場条件

以下のいずれかに該当する場合、会場への入場はできません。各自十分ご注意ください。

- ① 37.5度以上の発熱や風邪の症状など、平時に比べ体調がすぐれない場合
（例）咳、呼吸困難、倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、吐き気・嘔吐等
- ② 家族など身近な人に感染が疑われる者、または濃厚接触が疑われる者がいた場合
- ③ 自身が濃厚接触者と疑われる場合
- ④ 解熱剤を含む症状を緩和させる薬剤を服用していない状態で、解熱後及び症状消失後に少なくとも48時間を経過していない場合

5 出演者における感染対策

「4 来場者の感染対策」の実施に加え、公演日を基準とし、前後10日間は、「別紙1：体調管理表」、または「健康管理アプリ『OND' U』」を活用し、毎日決まった時間に検温を実施し、体調を記録するとともに、以下の対策を講じた上で、リハーサル及び公演への参加をお願いいたします。

また、ワクチン接種を推奨いたします。（アレルギー等のため接種ができない場合を除く）
ただし、ワクチン未接種のために、出演をお断りすることはありません。

リハーサル・公演中・休憩控室での共通対策

- ① **マスク着用（原則不織布マスク着用）**
（マスクなしの会話禁止）
- ② **黙飲・黙食（館内での飲食禁止）**
- ③ **こまめな手洗い、アルコールでの手指消毒**
- ④ **効果的な換気の徹底**



（1）リハーサル・公演前の対策

- ① 会場に来る前に検温と体調チェックを行い、到着後に主催者に報告する。
- ② マスクを着用し、会場に入る前に手洗い又は手指の消毒を行う。
- ③ ストレッチ等実施の際は、個人で行い、他者との身体的接触は控える。
- ④ リハーサル中は、会場の窓や扉を開放するなど、室内換気を常時実施する。

（2）公演中の対策

- ① 公演中にマスクを外す場合には、可能な限り各自2m（最低1m）の距離を確保する。
- ② 「掛け声」は控えることが望ましいが、実施する場合、人数を制限した上で、対面を避け、同一方向を向くなどフォーメーションを工夫する。

- ③ 来場者と接触するような演舞（声援を惹起する、来場者をステージに上げる、ハイタッチをするなど）、来場者と近接する演舞、客席を使用する演舞等は控える。
- ④ うちわ等の共有は避ける。

(3) 休憩・控室での対策

- ① マスク着用の徹底
※原則不織布マスク着用とし、マウスガード等密着性の低いものは不可とする。
- ② 控室の窓や扉を開放するなど、室内換気を常時実施すること。
- ③ 各自指定された席で休憩（最低1mの距離を確保）すること。
- ④ 休憩時などにトイレや会場（建物）の外へ出た後、再度会場に入室する場合は、その都度手指消毒を行う。
- ⑤ 合同連で参加の場合、各連への感染防止のため、連単位でのエリア別の休憩が望ましい。
- ⑥ ケータリング、差し入れは行わないこととする。
- ⑦ 水分補給時などマスクを外す場面では、会話はしない。
- ⑧ 飲料、タオル等の共有は避ける。
- ⑨ 舞台と控室の移動の際には、各連員同士の距離を最低1m確保し、マスク着用に徹底する。
- ⑩ 喫煙所は可能な限り利用を控えることが望ましいが、利用する場合には、十分な間隔（最低1mの距離を確保）を空け、マスクを外している間は、会話はしない。

(4) リハーサル・公演後の対策

- ① 持ち込んだごみは各自で持ち帰ることとし、施設のゴミ箱には捨てない。
- ② 利用施設のルールに従い、片づけをする。
- ③ 終了後、退出する際には手指の消毒をし、速やかに帰宅する。

(5) その他

- ① 各自、会場までの移動手段及び経路を把握する。
（公共交通機関利用の場合にはそのダイヤも把握）
- ② 車移動の場合、窓を開けるなどの換気を徹底する。
- ③ 主催者が定める動線（控室からステージまでの動線等）に従うこと。

6 観客の感染対策

観覧される方については、「4 来場者の感染対策」の実施に加え、以下の対策を講じた上で、観覧をお願いいたします。

感染症対策へのご協力をお願いします！

- ① **マスク着用**（原則不織布マスク着用）
（マスクなしの会話禁止）
- ② **黙飲・黙食**（館内での食事禁止）
- ③ **こまめな手洗い、アルコールでの手指消毒**



（1）会場内での対策

- ① 入退場の際、他の来場者との十分な間隔（最低1m）の確保
- ② マスクの常時着用（原則不織布マスク着用）、咳エチケット
- ③ こまめな手洗いや手指消毒の実施
- ④ 会場内での会話は必要最小限に抑える。
- ⑤ 飲食の禁止（必要最小限の水分補給は除くが、黙飲を厳守する）
- ⑥ 出演者への声援は行わず、拍手のみとする。

（2）会場外での対策

- ① 出演者への入待ち、出待ちはしない。
- ② 出演者へのプレゼント・差し入れ・祝い花等はしない。
- ③ 各自、会場までの移動手段及び経路を把握する。
（公共交通機関利用の場合はそのダイヤも把握）
- ④ 車移動の場合、窓を開けるなどの換気を徹底する。
- ⑤ 屋外飲食コーナーでの黙飲・黙食

7 運営スタッフの感染対策

「4 来場者の基本的な感染対策」の実施に加え、公演日を基準とし、前後10日間は、「別紙1:体調管理表」、または「健康管理アプリ『OND' U』」を活用し、毎日決まった時間に検温を実施し、体調を記録するとともに、以下の対策を講じた上で、会場運営をお願いいたします。

準備・開催期間中、会場内外での共通対策

- ① **マスク着用（原則不織布マスク着用）**
（マスクなしの会話禁止）
- ② **黙飲・黙食（館内での飲食禁止）**
- ③ **こまめな手洗い、アルコールでの手指消毒**
- ④ **効果的な換気の徹底**



(1) 会場内での対策

- ① マスクを常時着用し、咳エチケット、こまめな手洗いや手指消毒の実施
- ② 来場者にマスク着用が必須であることを周知する。またマスク着用が確認できない場合には、注意等を行い、場合によっては、入場をお断りする。
マスクを持参していない場合はマスクを配布し着用してもらう。
- ③ 場内（入口、ロビー、トイレ、喫煙所等）において列が設けられる際には、十分な間隔（最低1mの距離を確保）をとるよう案内し、人が密集しないよう努める。
- ④ 施設内のドアノブや手すり、トイレ等不特定多数が触れやすい場所やテーブル、椅子等の物品を定期的に消毒し、必要箇所に手指消毒用の消毒液を設置する。
- ⑤ 清掃やゴミの廃棄を行う者は、手袋の着用を徹底し、作業後は手洗いや手指消毒を行う。
- ⑥ 主催者が定める動線（控室からステージまでの動線等）に従い、誘導を行う。

(2) 会場外での対策

- ① 各自、会場までの移動手段及び経路を把握する。
(公共交通機関利用の場合はそのダイヤも把握)
- ② 車移動の場合、窓を開けるなどの換気を徹底する。

8 感染疑い・発生時の対応

発熱等の症状が生じた場合は、

- まず、身近な「かかりつけ医」に電話で相談し、受診や検査の指示を受けてください。
- 「かかりつけ医」がなく、相談できる医療機関もない場合は、
「**受診・相談センター**」(電話 0570-200-218)に相談してください。
「**受診・相談センター**」が受診可能な「**診療・検査協力医療機関**」を案内してくれることになっています。

※新型コロナウイルス感染症が疑われる症状とは、発熱、咳、呼吸困難、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害などを指します。

(1) 出演者(阿波おどり連)

① 連員

体調管理期間中(公演日を基準とし、前後10日間)に、新型コロナウイルス感染症の症状が確認された場合は、連長(部活顧問)に連絡をお願いします。

② 連長(部活顧問)

阿波おどり連員から感染疑いがある旨の連絡を受けた場合は、「別紙1:体調管理表」、または「健康管理アプリ『OND' U』」を確認し、下記のとおり連絡をお願いします。

- ・ 協会に所属している場合
各協会の代表者に連絡をお願いします。
- ・ 協会に所属していない場合(学生連等)
所属団体の代表者に連絡をお願いします。

③ 各協会又は所属団体の代表者

各協会所属の連長又は所属団体の連員から、連員が陽性である旨の連絡を受けた場合、主催者(徳島県観光政策課:088-621-2702)に連絡をお願いします。

(2) 出演者(阿波おどり連以外)

体調管理期間中(公演日を基準とし、前後10日間)に、出演者の陽性が確認された場合は、主催者(徳島県観光政策課:088-621-2702)に連絡をお願いします。

(3) 運営スタッフ

体調管理期間中(公演日を基準とし、前後10日間)に、運営スタッフの陽性が確認された場合は、スタッフ管理責任者または主催者(徳島県観光政策課:088-621-2702)に連絡をお願いします。

《 Q & A 》

Q1: 出演者及び運営スタッフの検温はいつから始めればいいですか。

A1: 公演日を基準として、前後10日間、毎日決まった時間に測定し、「別紙1: 体調管理表」、または「健康管理アプリ『OND' U』」を活用して、記録をお願いします。

(例)

公演日: 11月5日(土)→10月26日(水)～11月15日(火)

11月6日(日)→10月27日(木)～11月16日(水)

Q2: 体温を記録した物の保管期間はどれくらい必要ですか。

A2: ご自身で開催日を基準として、1ヶ月保管をお願いします。また、保管期間中に患者が発生した場合、記録の提出をお願いすることがありますので、大切に保管ください。